

2008年3月期
中間決算説明資料

2007年10月31日
旭化成株式会社

1. 2008年3月期中間実績

主要決算数値	P4～P5
連結損益計算書	P6
金融収支・有利子負債残高	P7
特別損益	P8
連結貸借対照表	P9
連結キャッシュ・フロー計算書 設備投資額、減価償却費、研究開発費	P10
セグメント別売上高・営業利益	P11～P14

2. 2008年3月期業績予想

当期の業績予想	P16
セグメント別売上高・営業利益	P17～P18

3. 参考資料

セグメント別概況	P20～P26
ホームズ参考資料	P27～P30
ファーマ参考資料	P31～P33
セグメント別設備投資額、 減価償却費、研究開発費	P34
設備投資件名	P35

1. 2008年3月期中間実績

主要決算数値(1)

(億円)

	06/9	07/9	
	a	実績 b	前回予想 c
売上高	7,689	8,308	8,340
(内、海外売上高)	(2,098)	(2,539)	—
営業利益	507	637	560
経常利益	488	631	565
中間純利益	290	380	320

対前年同期 (b-a)		対前回予想 (b-c)	
増減額	増減率	増減額	増減率
619	8.0 %	-32	-0.4 %
441	21.0	—	—
130	25.6	77	13.7
144	29.5	66	11.8
91	31.3	60	18.8

	07/3	07/9	増減
	a	b	b-a
総資産	14,599	14,451	-148
自己資本	6,457	6,622	165
有利子負債残高	2,169	1,892	-277
D/Eレシオ	0.34	0.29	

※なお、07年10月30日に発表致しました「ニチアス(株)による大臣認定不正取得への当社対応について」に関する影響については、現時点でその算定が困難であるため、上記中間期連結業績には織り込まれていません。影響額が算定出来次第、必要に応じて中間期連結業績を修正する予定です。

主要決算数値(2)

	06/9	07/9
一株当たり中間配当金	5 円	6 円
一株当たり中間純利益 (EPS)	* 41.38 円	* 54.36 円
総資産利益率 (ROA)	* 4.1 %	* 5.2 %
自己資本利益率 (ROE)	* 9.6 %	* 11.6 %
一株当たり純資産 (BPS)	438.06 円	473.43 円

* 年率換算

<連結対象範囲>

連結子会社数	109	105
持分法適用会社数	53	51

ナフサ価格 (国産ナフサ: ¥/kl)	51,450	59,000
為替レート (期中平均: ¥/US\$)	115	119

期末人員	23,838 人	24,295 人
------	----------	----------

連結損益計算書

(上段:百分率、% 下段:金額、億円)

	06/9	07/9	増減	増減率(%)
	100.0%	100.0%		
売上高	7,689	8,308	619	8.0
	76.0%	75.5%		
売上原価	5,845	6,272	426	7.3
	24.0%	24.5%		
売上総利益	1,844	2,036	192	10.4
	17.4%	16.8%		
販管費	1,337	1,399	62	4.7
	6.6%	7.7%		
営業利益	507	637	130	25.6
営業外損益	-19	-5	14	
(内、金融収支)	(-0)	(3)	(3)	
(内、持分法投資損益)	(5)	(22)	(17)	
	6.3%	7.6%		
経常利益	488	631	144	29.5
特別損益	-28	-63	-35	
	6.0%	6.8%		
税前利益	459	568	109	23.7
法人税等	-167	-185	-18	
少数株主損益	-2	-2	0	
	3.8%	4.6%		
中間純利益	290	380	91	31.3

金融収支・有利子負債残高

(1) 金融収支

(億円)

	06/9	07/9	増減
支払利息	-19	-21	-3
受取利息	2	4	2
受取配当金	16	21	4
その他	-0	-0	-0
合計	-0	3	3

(2) 有利子負債残高

(億円)

	06/9	07/3	07/9	07/3比増減
短期借入金	649	638	579	-59
長期借入金	732	691	692	2
社債	1,040	840	620	-220
その他	2	—	—	—
合計	2,422	2,169	1,892	-277

特別損益

(億円)

	06/9	07/9	増減
投資有価証券売却益	8	6	-2
固定資産売却益	3	1	-3
特別利益	12	7	-5
投資有価証券評価損	2	1	-1
固定資産処分損	38	17	-21
減損損失	—	44	44
構造改善費用	—	8	8
特別損失	40	70	30
特別損益	-28	-63	-35

連結貸借対照表

AsahiKASEI

(億円)

	07/3月末	07/9月末	増減		07/3月末	07/9月末	増減
流動資産	7,230	7,356	126	負債	8,064	7,759	-305
現金及び預金	1,015	759	-256	流動負債	5,005	5,144	139
受取手形及び売掛金	3,004	3,189	185	固定負債	3,059	2,615	-444
棚卸資産	2,400	2,644	244	純資産	6,535	6,692	157
その他	811	764	-47	株主資本	5,618	5,897	279
固定資産	7,369	7,095	-274	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,270	4,233	-37	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	285	273	-11	利益剰余金	3,805	4,087	282
投資その他の資産	2,815	2,589	-226	自己株式	-15	-19	-3
				評価・換算差額等	839	725	-114
				少数株主持分	79	70	-8
資産合計	14,599	14,451	-148	負債・純資産合計	14,599	14,451	-148

連結キャッシュ・フロー計算書、 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(1) 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	06/9	07/9
営業活動によるキャッシュ・フロー①	477	435
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-409	-320
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	67	115
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-21	-376
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	1	4
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	47	-257

現金及び現金同等物の期首残高⑦	864	1,017
非連結子会社の連結化に伴う増加額⑧	22	—
現金及び現金同等物の中間期末残高(⑥+⑦+⑧)	934	760

(2) 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	06/9	07/3	07/9	08/3予
設備投資額(有形)	453	788	353	940
設備投資額(無形)	23	56	34	90
減価償却費	340	716	359	800
研究開発費	252	524	267	560

セグメント別売上高・営業利益(1)

(億円)

	売上高			営業利益			前回*予想	
	06/9	07/9	増減	06/9	07/9	増減	売上高	営業利益
ケミカルズ	3,942	4,464	522	228	362	134	4,520	315
ホームズ	1,691	1,669	-22	54	48	-6	1,670	40
ファーマ	511	549	37	72	77	5	550	70
せんい	506	569	63	13	35	22	560	30
エレクトロニクス	564	577	13	124	115	-9	590	110
建材	306	299	-7	25	21	-4	310	25
サービス・エンジニアリング等	169	181	12	23	27	4	140	20
消去又は全社	-	-	-	-32	-49	-17	-	-50
合計	7,689	8,308	619	507	637	130	8,340	560

* 07年7月31日第1四半期決算発表時予想。

セグメント別売上高・営業利益(2)(海外売上高)

(億円)

	06/9			07/9			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率(%)		金額	比率(%)	金額	伸び率(%)
ケミカルズ	3,942	1,548	39.3	4,464	1,898	42.5	350	22.6
ホームズ	1,691	-	-	1,669	-	-	-	-
ファーマ	511	117	23.0	549	142	25.9	25	21.1
せんい	506	163	32.2	569	198	34.8	35	21.6
エレクトロニクス	564	230	40.8	577	249	43.2	19	8.3
建材	306	-	-	299	-	-	-	-
サービス・エンジニアリング等	169	40	23.5	181	51	28.3	12	29.3
合計	7,689	2,098	27.3	8,308	2,539	30.6	441	21.0
東アジア地域*への売上高		1,200	15.6		1,535	18.5	336	28.0

<参考>

ホームズ・建材を除いた売上高 5,692 2,098 36.9 6,339 2,539 40.0

* 中国、韓国、台湾

セグメント別売上高増減要因(07/9 vs. 06/9)

(億円)

	06/9	07/9	数量差	売値差	その他差		計
					うち為替因		
ケミカルズ	3,942	4,464	146	300	22	76	522
ホームズ	1,691	1,669	-107	95	-	-10	-22
ファーマ	511	549	54	-6	5	-10	37
せんい	506	569	37	26	10	0	63
エレクトロニクス	564	577	20	-7	3	-0	13
建材	306	299	-11	4	-	0	-7
サービス・エンジニアリング等	169	181	12	0	0	0	12
合 計	7,689	8,308	151	412	40	56	619

セグメント別営業利益増減要因(07/9 vs. 06/9)

(億円)

	06/9	07/9	数量差	売値差	うち為替因	コスト差等	計
ケミカルズ	228	362	14	300	22	-180	134
ホームズ	54	48	-33	95	-	-67	-6
ファーマ	72	77	28	-6	5	-16	5
せんい	13	35	7	26	10	-12	22
エレクトロニクス	124	115	-3	-7	3	1	-9
建材	25	21	-5	4	-	-4	-4
サービス・エンジニアリング等	23	27	6	0	0	-2	4
消去又は全社	-32	-49	-	-	-	-17	-17
合計	507	637	14	412	40	-297	130

2. 2008年3月期業績予想

当期の業績予想

(億円)

	07/3			08/3(予)			増減 b-a	08/3 当初計画*
	上	下	計a	上	下	計b		
売上高	7,689	8,549	16,238	8,308	8,982	17,290	1,052	16,820
営業利益	507	771	1,278	637	713	1,350	72	1,260
経常利益	488	777	1,265	631	709	1,340	75	1,235
当期純利益	290	396	686	380	410	790	104	700

* 07年5月時点の予想。

ナフサ価格(国産ナフサ¥/kl)	51,450	48,450	49,950	59,000	61,000	60,000	10,050	55,000
為替レート(期中平均¥/\$)	115	119	117	119	115	117	0	115

	07/3	08/3
1株当たり年間配当金	12円	13円 (予定)
配当性向	24.5%	23.0%

※なお、07年10月30日に発表致しました「ニチアス株による大臣認定不正取得への当社対応について」に関する影響については、現時点でその算定が困難であるため、連結業績予想には織り込まれていません。影響額が算定出来次第、必要に応じて、連結業績予想を修正する予定です。

セグメント別売上高

(億円)

	07/3			08/3			増減 b-a	08/3 当初計画*
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		
ケミカルズ	3,942	4,110	8,052	4,464	4,396	8,860	808	8,310
ホームズ	1,691	2,366	4,057	1,669	2,281	3,950	-107	4,100
ファーマ	511	534	1,045	549	591	1,140	95	1,090
せんい	506	560	1,066	569	591	1,160	94	1,150
エレクトロニクス	564	557	1,121	577	623	1,200	79	1,230
建材	306	302	608	299	311	610	2	630
サービス・エンジニアリング等	169	120	289	181	189	370	81	310
合 計	7,689	8,549	16,238	8,308	8,982	17,290	1,052	16,820

* 07年5月時点の予想。

セグメント別営業利益

AsahiKASEI

(億円)

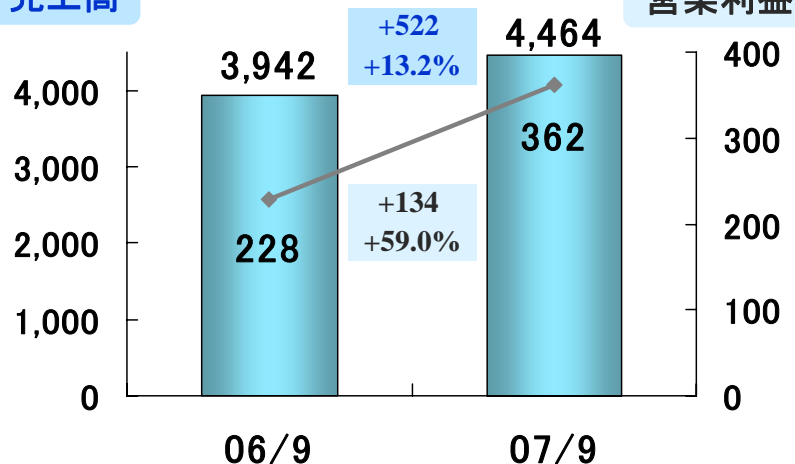
	07/3			08/3			増減 b-a	08/3 当初計画*
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		
ケミカルズ	228	338	566	362	328	690	124	565
ホームズ	54	221	275	48	192	240	-35	290
ファーマ	72	67	139	77	57	135	-4	115
せんい	13	29	42	35	30	65	23	55
エレクトロニクス	124	103	226	115	115	230	4	235
建材	25	25	50	21	24	45	-5	55
サービス・エンジニアリング等	23	15	39	27	18	45	6	40
消去又は全社	-32	-26	-58	-49	-51	-100	-42	-95
合計	507	771	1,278	637	713	1,350	72	1,260

* 07年5月時点の予想。

3. 参考資料

(億円)

売上高



営業利益

<概況>

汎用事業、特にモノマー事業が好調な需要を背景に業績を大きく伸ばし、高付加価値系事業も数量を伸ばし、前期比増収、増益となった。

・汎用事業

<モノマー系事業>

アクリロニトリル、スチレンモノマーなどが旺盛な海外需要を背景に好調に推移したことから、前期比大幅増益となった。

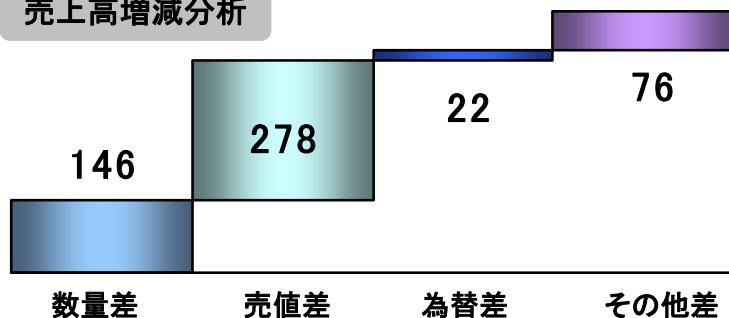
<ポリマー系事業>

堅調な需要を背景に、原燃料価格高騰分の製品価格への転嫁に努め、前期比増益となった。

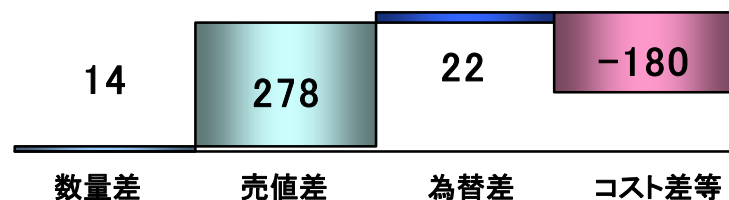
・高付加価値系事業

イオン交換膜法食塩電解プラント及びイオン交換膜の販売などが好調に推移し、前期比増益となった。

売上高増減分析



営業利益増減分析



高付加価値系事業の業績

(億円)

	06/9		07/9	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ケミカルズ計	3,942	228	4,464	362
内、高付加価値系事業	913	129	962	143

※上記高付加価値系事業の業績数値は参考情報として簡便計算で算出したものです。

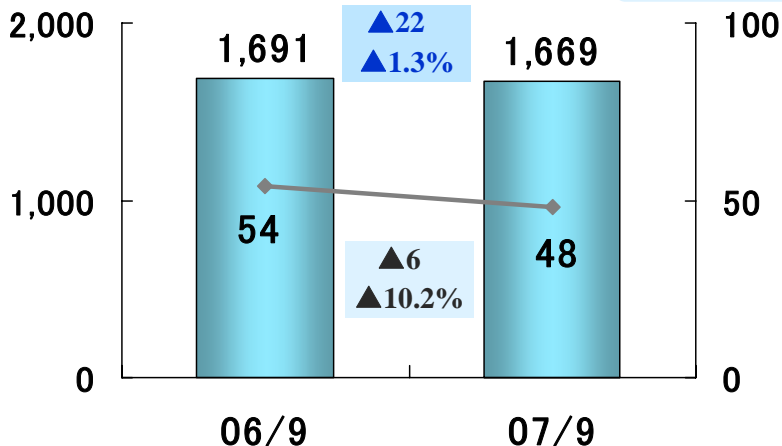
尚、2007年4月よりケミカルズと統合したライフ&リビングの事業は高付加価値系事業に区分けしました。

<トピックス>

- ・産業火薬事業の統合を決定。(5月)
- ・溶液重合SBRの能力増強を決定。(6月)
- ・大量水処理用精密ろ過膜「マイクロザTM」の中国での取り組み強化。(中日環境技術交流会の開催・講演)(7月)
- ・東北、四国地方限定パッケージ第3弾の「サランラップTM」を発売。(8月)
- ・世界最速性能のリン吸着剤及びリン吸着・回収システムを開発。(9月)
- ・旭化成せんいと共同開発した、キッチンスポンジ「ズビズバTM」新商品を発売。(9月)

(億円)

売上高



営業利益

事業別差異分析

	06/9		07/9		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負	1,347	/	1,312	/	▲35	/
分譲	60		50		▲10	
他	5		4		▲0	
小計	1,411	35	1,366	27	▲45	▲9
住宅周辺	280	18	303	21	23	3
合計	1,691	54	1,669	48	▲22	▲6

<概況>

リフォーム・不動産などの住宅周辺事業は好調に推移したものの、建築請負事業での戸建住宅の引渡戸数が減少し、前期比減収、減益となった。

・建築請負・分譲事業

- ・集合住宅が好調に推移したものの、戸建住宅の引渡戸数が減少したことから、前期比減益となった。
- ・建築請負事業の受注金額は、8月より増加に転じたものの、前期比▲1.5%となった。

・住宅周辺事業（リフォーム、不動産など）

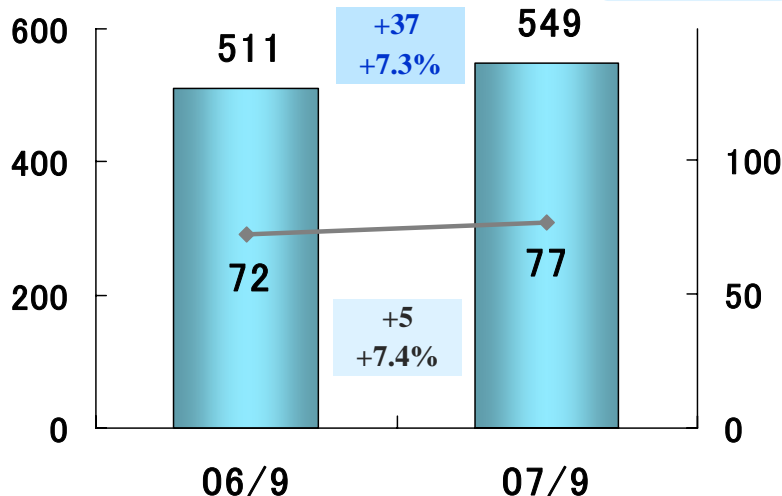
リフォーム事業を中心に好調に推移し、前期比増益となった。

<トピックス>

- ・都市部密集地域の建替え層向けの新商品「ヘーベルハウスフレックス™ ピロティガレージのある家」を発売。(8月)
- ・住宅総合技術研究所の完成。(10月)

※上記事業別業績数値は参考情報として簡便計算で算出したものです。

売上高



(億円)
営業利益

<概況>

・医薬事業

カルシトニン製剤「エルシトニン™」や排尿障害改善剤「フリバス™」などが堅調に推移したものの、ライセンス収入の減少や研究開発費の増加の影響を受け、前期比減収、減益となった。

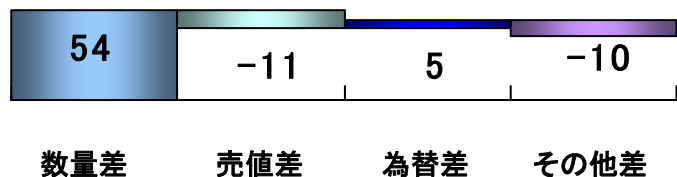
・医療事業

ポリスルホン膜人工腎臓「APS™」を中心に各製品が国内外で販売量を伸ばし、前期比増収、増益となった。

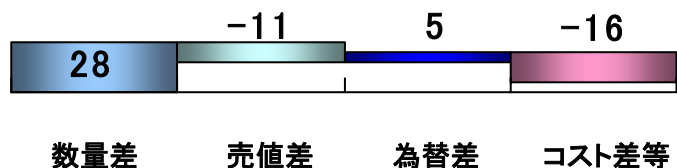
<トピックス>

- ・川澄化学工業(株)、テルモ(株)とのアジア市場を中心とした血液バッグ事業提携及び資本提携合意。(5月)
- ・中国の医療機器販売会社の営業開始。(6月)
- ・新型「APS™」ドライタイプ人工腎臓の紡糸・組立一貫工場(新設)を着工。(7月)
- ・血液浄化治療のトレーニング拠点、「アフェレイシス・テクノロジー・スクエア」を開設。(7月)
- ・排尿障害改善剤「フリバス™OD錠75mg」を発売。(7月)
- ・濃厚流動食「アキュア™EN800」と「アキュア™EN2.0」を発売。(5月、8月)
- ・米国でのART-123のフェーズⅡ-b臨床試験を開始。(8月)
- ・ウイルス除去フィルター「プラノバ™」の組立工場増設竣工。(9月)

売上高増減分析

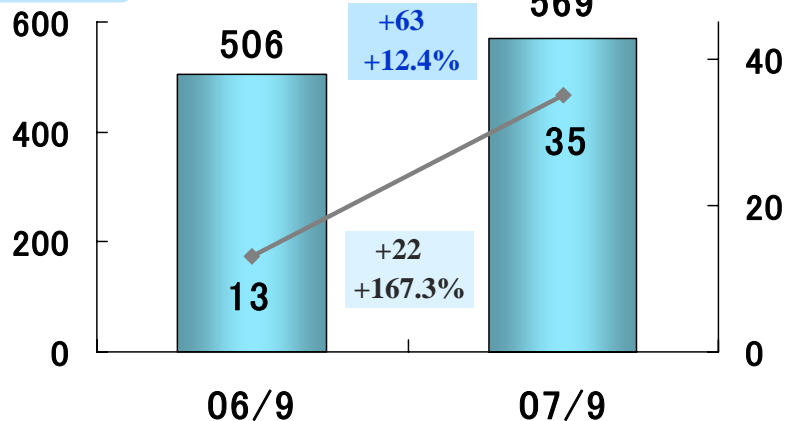


営業利益増減分析



(億円)

売上高

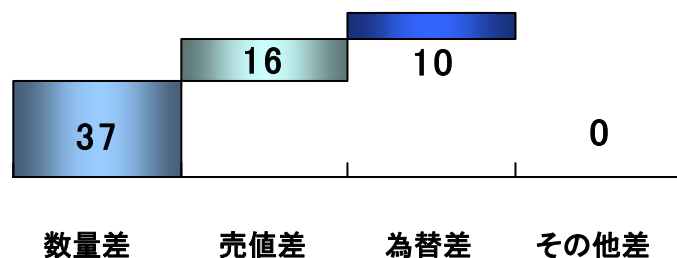


営業利益

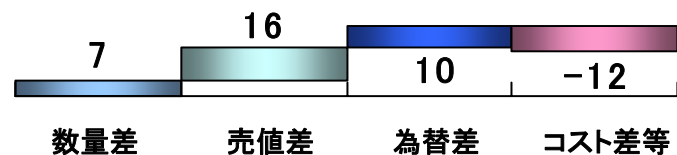
<概況>

- ・ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」は、世界的な需要の増加を受け欧米をはじめとして海外全拠点が好調に推移し、前期比増益となった。
- ・再生セルロース繊維「ベンベルグ™」は、海外向けを中心に販売量が増加したことから、前期比増益となった。
- ・不織布事業は、原燃料価格高騰の影響を受けたものの固定費削減に努めたことなどから、前期比増益となった。

売上高増減分析

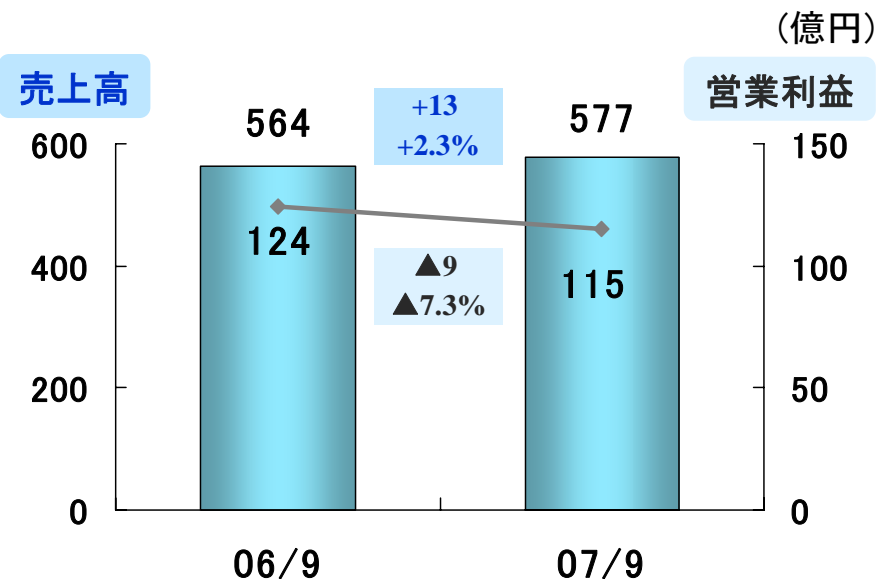


営業利益増減分析

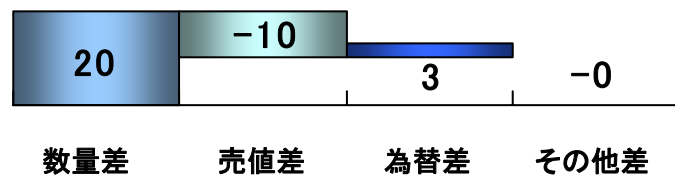


<トピックス>

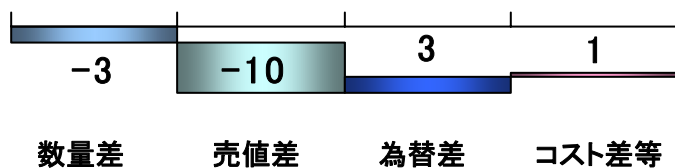
- ・新不織布「プレシゼ™」の生産設備竣工。(9月)
- ・「ベンベルグ™」を主原料に、クラボウ(倉敷紡績株)と開発・販売を共同で行う「J-fiber」プロジェクトを立ち上げ。(9月)



売上高増減分析



営業利益増減分析



<概況>

・電子部品系事業

主力のLSI製品がデジタル家電用途の需要調整の影響を受け、販売価格の下落もあり、前期比減益となった。

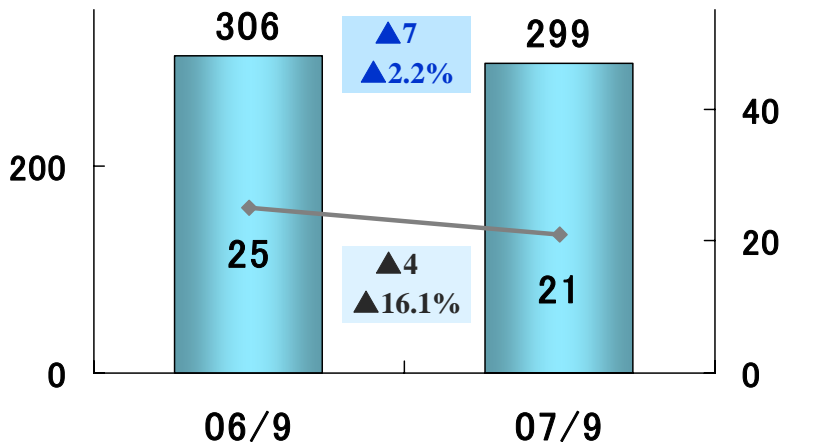
・電子材料系事業

中国を始めとする海外需要が堅調に推移し、一般的に販売量が増加したことなどから、前期比増益となった。

<トピックス>

- ・第10世代対応大型ペリクル製造ライン新設を決定。(8月)

売上高



営業利益

<概況>

・建築・住宅資材事業

建築基準法改正の影響で建築着工数が減少したことを受け、軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベルTM」などの販売量が減少し、前期比減益となった。

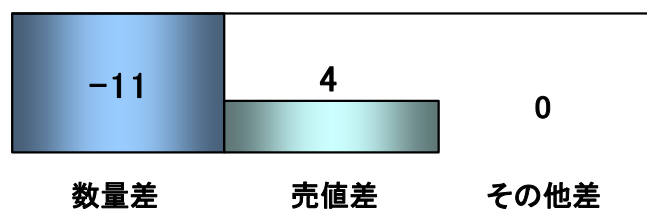
・断熱材事業

木造住宅の着工数減少の影響などにより、前期比減益となった。

・基礎事業

小口径・回転杭工法「EAZETTM」の新規市場開拓を進めたことなどから、前期比増益となった。

売上高増減分析



営業利益増減分析



1. 売上高、受注高の状況

(単位: 億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他*	単独計	関係会社等	連結計	受注残
03	上期	1,614 (15.9%)	1,212 (▲0.6%)	52 (▲17.8%)	5	1,269 (▲1.3%)	209 (6.6%)	1,478 (▲0.1%)	3,222
	下期	1,567 (4.5%)	1,599 (13.1%)	308 (200.9%)	6	1,912 (26.0%)	223 (6.2%)	2,135 (23.7%)	3,190
	通期	3,181 (9.9%)	2,811 (6.8%)	360 (117.0%)	11	3,182 (13.5%)	431 (6.2%)	3,613 (12.7%)	
04	上期	1,531 (▲5.2%)	1,389 (14.6%)	66 (25.3%)	5	1,460 (15.0%)	213 (1.9%)	1,673 (13.2%)	3,332
	下期	1,487 (▲5.1%)	1,719 (7.5%)	136 (▲55.9%)	6	1,860 (▲2.8%)	225 (0.9%)	2,085 (▲2.3%)	3,101
	通期	3,018 (▲5.1%)	3,107 (10.6%)	201 (▲44.1%)	11	3,320 (4.3%)	438 (1.6%)	3,758 (4.0%)	
05	上期	1,504 (▲1.7%)	1,402 (0.9%)	205 (213.0%)	4	1,611 (10.4%)	243 (14.1%)	1,853 (10.8%)	3,204
	下期	1,629 (9.5%)	1,793 (4.3%)	131 (▲3.6%)	6	1,930 (3.8%)	261 (16.0%)	2,192 (5.1%)	3,040
	通期	3,133 (3.8%)	3,194 (2.8%)	336 (67.0%)	11	3,541 (6.7%)	504 (15.1%)	4,045 (7.7%)	
06	上期	1,561 (3.7%)	1,347 (▲3.9%)	60 (▲70.9%)	5	1,411 (▲12.4%)	280 (15.2%)	1,691 (▲8.7%)	3,253
	下期	1,473 (▲9.6%)	1,829 (2.0%)	230 (75.8%)	5	2,064 (6.9%)	302 (15.7%)	2,366 (7.9%)	2,898
	通期	3,034 (▲3.2%)	3,176 (▲0.6%)	289 (▲13.8%)	10	3,475 (▲1.9%)	582 (15.5%)	4,057 (0.3%)	
07	上期	1,536 (▲1.5%)	1,312 (▲2.6%)	50 (▲16.5%)	4	1,366 (▲3.2%)	303 (8.2%)	1,669 (▲1.3%)	3,123
	下予	1,564 (6.2%)	1,688 (▲7.7%)	215 (▲6.3%)	6	1,909 (▲7.5%)	372 (23.2%)	2,281 (▲3.6%)	2,998
	通期見通し	3,100 (2.2%)	3,000 (▲5.5%)	265 (▲8.4%)	10	3,275 (▲5.8%)	675 (16.0%)	3,950 (▲2.6%)	

* 他: 損害保険販売手数料収入等

2. 2008年3月期中間決算 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	871	-2.5%	3,170	-6.3%	986	0.7%	3,417	0.1%
	中層	313	-11.9%	959	-29.4%	349	-10.7%	1,237	-11.1%
建	小計	1,184	-5.2%	4,129	-12.9%	1,335	-2.6%	4,654	-3.1%
集	低層	55	46.4%	577	50.3%	71	-0.5%	677	-10.2%
	中層	72	19.8%	744	21.8%	130	9.5%	1,273	25.0%
系	小計	127	30.0%	1,321	32.8%	202	5.7%	1,950	10.0%
合計		1,312	-2.6%	5,450	-5.0%	1,536	-1.5%	6,604	0.4%
分譲事業等		50	-16.5%	147	-39.3%	-	-	-	-
他*		4	-9.4%	-	-	-	-	-	-
合計		1,366	-3.2%	5,597	-6.4%	1,536	-1.5%	6,604	0.4%
関係会社等		303	8.2%	-	-	-	-	-	-
総合計		1,669	-1.3%	5,597	-6.4%	1,536	-1.5%	6,604	0.4%

* 他: 損害保険販売手数料収入等

3. 2008年3月期予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	1,918	-4.9%	7,010	-8.3%	1,958	4.0%	6,670	0.8%
	中層	747	-10.7%	2,740	-13.3%	721	-2.5%	2,440	-8.4%
建	小計	2,665	-6.6%	9,750	-9.8%	2,680	2.1%	9,110	-1.8%
集	低層	133	22.5%	1,420	23.3%	148	4.6%	1,440	-0.5%
	中層	202	-5.9%	2,040	-7.5%	273	1.7%	2,850	15.3%
系	小計	335	3.7%	3,460	3.0%	421	2.7%	4,290	9.5%
合計		3,000	-5.5%	13,210	-6.7%	3,100	2.2%	13,400	1.5%
分譲事業等		265	-8.4%	830	-2.4%	-	-	-	-
他*		10	-5.8%	-	-	-	-	-	-
合計		3,275	-5.8%	14,040	-6.5%	3,100	2.2%	13,400	1.5%
関係会社等		675	16.0%	-	-	-	-	-	-
総合計		3,950	-2.6%	14,040	-6.5%	3,100	2.2%	13,400	1.5%

* 他:損害保険販売手数料収入等

4. 関係会社損益

(億円)

	06/9		07/9	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
旭化成リフォーム	122	9	133	11
旭化成不動産	148	7	160	7

<概況>

旭化成リフォーム

防水・塗装のリフレッシュ工事は安定的に増加し、ユニットバス改修などのパック工事も順調に受注を伸ばしたため、08年3月期中間実績は増収、増益となった。通期でも、増収、増益を目指す。

旭化成不動産

賃貸営業での賃貸管理戸数が増加し、08年3月期中間実績は増収となった。通期で、増収、増益を目指す。

1. ファーマセグメントの売上

(億円)

	07/3		08/3	
	上期	年間	上期	年間見込み
医薬	248	507	241	487
その他	29	57	29	52
(単 独 計)	277	564	270	540
旭化成メディカル	210	431	247	520
その他	23	50	31	80
(連 結 計)	511	1,045	549	1,140

<主要医薬品の国内売上>

	07/3		08/3	
	上期	年間	上期	年間見込み
エルシトニン™	71	138	71	139
ブレディニン™	30	60	31	61
フリバス™	46	93	47	97
トレドミン™	30	60	31	64
エクサシン™	5	11	5	10
ゼスラン™	5	13	5	12
エリル™	7	14	7	15

2. 製品説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型	共同開発会社
エルシトニン TM 注 20S エルシトニン TM 注 20Sディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤	—
ブレディニン TM	ミゾリビン	免疫抑制剤	慢性関節リウマチ、腎移植、ネフローゼ症候群、ループス腎炎	錠剤	—
フリバス TM	ナフトピジル	α 1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う排尿障害	錠剤	日本オルガノン
トレドミン TM	塩酸ミルナシプラン	セロトニン・ノルアドレナリン再取込阻害剤(SNRI)	うつ病・うつ状態	錠剤	—
エクサシン TM	硫酸イセパマイシン	アミノグリコシド系抗生物質	感染症	注射剤	シェリングプラウ
ゼスラン TM	メキタジン	アレルギー性疾患治療剤	気管支喘息・アレルギー性鼻炎他	錠剤・シロップ・小児用細粒	アルフレッサファーマ
エリル TM	塩酸ファスジル	ローキナーゼ阻害剤	くも膜下出血術後の脳血管れん縮及びこれに伴う脳虚血症状の改善	注射剤	—

3. 研究開発の状況

	品目	区分	剤名	適応症
申請中の品目	①ART-123注	新成分新薬	(抗血液凝固剤トロンボモジュリン)	DIC(播種性血管内血液凝固症候群) 帯状疱疹
	②AK-120錠	新成分新薬	(抗ウイルス剤)	
フェーズⅢの品目	①AT-877注	適応拡大	(ローキナーゼ阻害剤)	急性期脳血栓症
	②PTH注	適応拡大	(副甲状腺ホルモン)	骨粗鬆症
フェーズⅡの品目	①AT-877錠	剤形追加	(ローキナーゼ阻害剤)	狭心症
	②KT-611錠	適応拡大	(α 1ブロッカー)	神経因性膀胱

探索・基礎研究 世界に通用する新薬の創製を目指し、創薬基盤技術を拡充・整備しつつ、整形領域疾患にフォーカスを当てた新規物質の探索研究を鋭意行っている。

セグメント別設備投資額、減価償却費、研究開発費 **AsahiKASEI**

(億円)

	設備投資額			減価償却費		研究開発費	
	07/3	07/9	08/3予	07/3	07/9	07/3	07/9
ケミカルズ	460	137	420	361	184	172	89
ホームズ	27	51	85	24	12	16	9
ファーマ	57	60	140	66	28	131	67
せんい	64	52	95	53	29	31	17
エレクトロニクス	162	58	200	134	64	103	48
建材	23	15	30	30	15	8	4
サービス・エンジニアリング等	8	5	10	7	4	0	0
消去又は全社	43	9	50	42	23	63	32
合計	844	386	1,030	716	359	524	267

<07年度上期完工件名>

- ・(旭化成医療機器(杭州))
ポリスルホン膜人工腎臓「APS™」組立製造設備能力増強
(06/7~07/4、約360万本/年、中国)
- ・(旭化成精細化工(南通))
HDI系ポリイソシアネート「デュラネート™」製造設備新設
(06/4~07/7、1万t/年、中国)
- ・(旭化成スパンデックスアメリカ)
「ロイカ™」技術を導入した生産設備整備、改良
(07/8、米国)
- ・新不織布「プレシゼ™」製造設備新設
(07/9、2,000t/年、守山)
- ・(旭化成メディカル)
ウイルス除去フィルター「プラノバ™」の製造設備能力増強
(06/9~07/9、20,000m²/年、延岡)

○: 投資額30億円以上

<07年度上期工事中件名>

- ・旭化成ホームズ住宅総合技術研究所の新設
(06/11~07/10、富士)
- ・(タイ旭化成スパンデックス)
ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」製造設備能力増強
(08/3、約500t/年、タイ)
- ・(旭化成クラレメディカル)
EVOH樹脂製中空糸膜の製造設備新設
(08/5、260万本/年、延岡)
- ・食塩電解プロセス用イオン交換膜生産能力増強
(08/6、110,000m²/年、川崎)
- ・(旭化成クラレメディカル)
新型「APS™」ドライタイプ人工腎臓の紡糸・組立一貫工場新設
(08/10、550万本/年、延岡)
- ・第10世代対応大型ペリクル製造ライン新設
(07/8~08/11、延岡)
- ・水島地区における省エネ事業計画(石油残渣物を燃料とするボイラー設備新設)
(09/7、水島)

予想・見通しに関する注意事項

当資料に記載されている予想・見通しは、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。